

平成25年度

中国ブロック 青少年国際交流を考える集い

「知っちょる？異文化交流の原点、ひらめこう！これからの国際交流」
～海峡の歴史と文化が織りなす関門から～

日時：平成26年1月18日(土)・19日(日)

会場：海峡メッセ下関(山口県国際総合センター)

1月18日(土)

12:00~13:30 国際交流事業関係者連絡会議

13:00~13:30 受付

13:30~13:50 開会式

14:00~16:00 分科会

分科会①リトル釜山で歴史散策

講師：グリーンモール商店街振興組理事長 柴田 哲也 氏

分科会②幕末の下関-海峡の国際交流

講師：下関市長府博物館 学芸員 田中 洋一 氏

コーヒーマイスター 金ヶ江 邦雄 氏

分科会③下関の海洋文化と世界とのつながり

講師：(公財)下関海洋科学アカデミー鯨類研究室 室長 石川 創 氏

16:15~17:45 基調講演

17:50 記念撮影

18:00 ホテルチェックイン

18:40~20:40 懇親会

1月19日(日)

9:00~ 帰国報告会

11:00~11:30 閉会式

11:30~ 地域理解研修(任意参加、参加費実費払い)

①唐戸地区歴史的建造物ウォーク・自由散策

地元ボランティアに明治・大正・昭和と時代を感じる建造物を解説していただきます。

②ふく料理体験学習(参加費：7,140円/1人)

プロの料理人による「ふく料理教室」です。

とらふく磨き一尾を使い、本格的なふく料理に挑戦、郷土の味を学びます。会場「ふく楽舎」

〒750-0093下関市彦島西山町5-2-1

TEL:083-267-4998(2名以上で実施)



内閣府主催の派遣事業参加者、また国際交流に興味のある者で組織しています。地域における国際化の推進を図るため、外国青年ホームステイプログラム受入れ事業や、国際理解教育の出張講座などを行っています。

基調講演

テーマ「縄文・弥生から始まる異文化交流の原点」

下関には縄文人と弥生人(渡来人)、それらが混じり合ったと考えられる人々の人骨が多く出土している。異文化交流の原点とは何かを知ることで、今後の国際交流の在り方を考える。

講師 松下 孝幸氏 (土井ヶ浜遺跡人類学ミュージアム名誉館長)

講師紹介：1993年に、土井ヶ浜遺跡人類学ミュージアム館長となる。中国大陸から弥生人が多く渡来したという学説を形質面から証明するため、中国を中心とした海外に赴いて人骨調査を行うなどの活動をしている。

参加費

●全日程参加(懇親会費込、1泊2食朝食付) 大人 10,000円 / 小学生以下 7,000円

●日帰り参加(懇親会費込) 大人 4,000円 / 小学生以下 1,500円

●分科会・基調講演のみ参加 500円

※託児利用あり(別途費用がかかります)

★お申し込みは、ご入金をもって完了とさせていただきます。順次、実行委員会より申込み確認の連絡をいたします。連絡のない場合は、恐れ入りますが、実行委員会までお問い合わせください。

申込方法

参加申込書に氏名、住所、性別、連絡先(電話番号等)、参加人数、懇親会参加の有無、

宿泊の有無を明記の上、**12月25日(水)【クリスマス】までに**、下記まで郵送、E-mail、

FAXのいずれかでお申し込み下さい。

【申込先】①郵送 ②E-mail: y_iy eo@yahoo.co.jp ③FAX: 050-1247-6533

〒751-0826 山口県下関市後田町5丁目26-23 山口県青年国際交流機構 山田 耕慈

問合せ先

中国ブロック青少年国際交流を考える集い 実行委員会

TEL 日中 050-1247-6533

実行委員長 山田 耕慈 E-Mail: y_iy eo@yahoo.co.jp

TEL 夕方 090-1350-1798

主催：内閣府・日本青年国際交流機構・(一財)青少年国際交流推進センター・山口県青年国際交流機構

後援：山口県

会場地図

